

## 7. 生産・出荷・在庫

生産は、緩やかに増加している。

(%)

	[2016年] 2016年度	[2017年] 2017年度	2017年 10 - 12月期	2018年 1 - 3月期	4 - 6月期	2018年 4月	5月	6月
鉱工業生産指数	[ 0.1] 1.0	[4.4] 4.1	( 1.6) 4.6	( 1.3) 2.4	( 1.3) 1.9	( 0.5) 2.6	( 0.2) 4.2	( 1.8) 0.9
鉱工業出荷指数	[ 0.6] 0.8	[3.9] 3.3	( 0.8) 3.1	( 1.1) 1.5	( 1.9) 2.2	( 1.6) 3.6	( 1.6) 3.3	( 0.3) 0.2
鉱工業在庫指数	[ 5.3] 4.0	[1.9] 3.9	( 2.2) 1.9	( 3.4) 3.9	( 1.9) 2.4	( 0.6) 1.7	( 0.6) 2.5	( 1.9) 2.4
製造工業生産能力指数 (2010年 = 100)	[94.5] 94.1	[94.6] 94.3	94.6	94.3	93.7	94.0	94.0	93.7
製造工業稼働率指数 (2010年 = 100)	[97.7] 98.6	[101.5] 101.7	102.7	101.0	102.0	104.2	102.0	99.8
第3次産業 活動指数	[0.7] 0.4	[0.8] 1.1	( 0.5) 1.1	( 0.2) 1.1	P ( 0.8) P 1.1	( 1.0) 1.3	P ( 0.2) P 1.3	P ( 0.5) P 0.7

予測調査  
7月 2.7%  
8月 3.8%

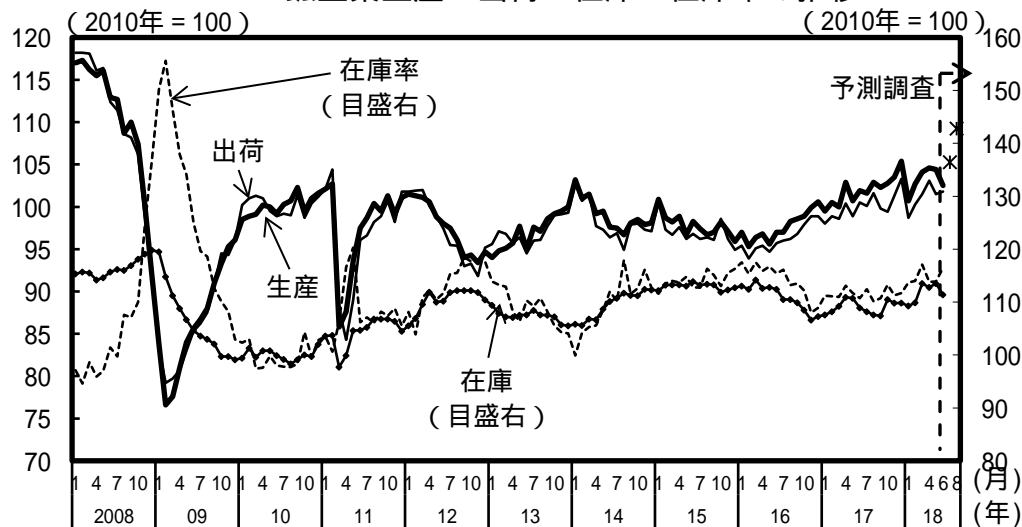
(備考) 1. 経済産業省「鉱工業指数」「第3次産業活動指数」により作成。Pは速報値。

2. 鉱工業生産・出荷・在庫指数、第3次産業活動指数の暦年・年度の下段は前年度比、上段の[ ]内は前年比。四半期・月次の下段は前年同期(月)比、上段の( )内は季節調整済前期(月)比。

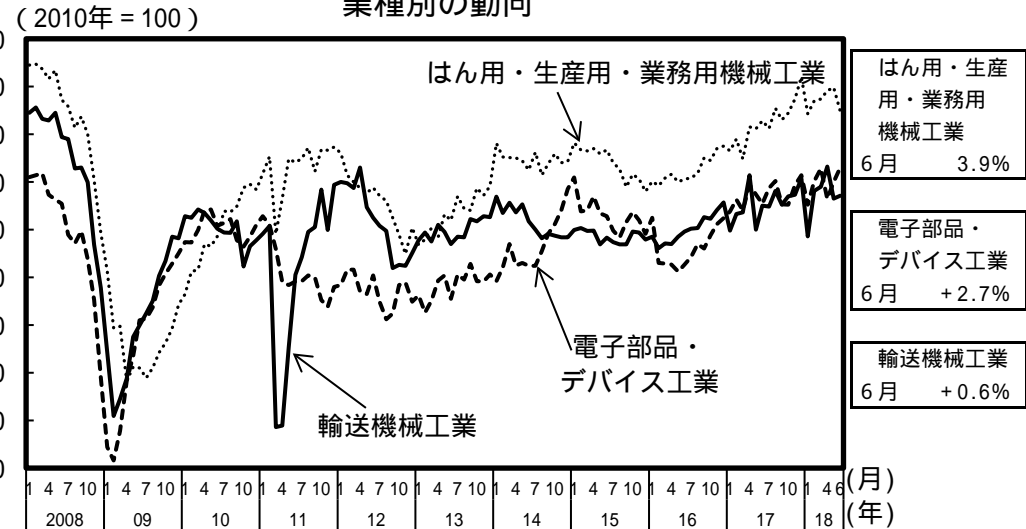
3. 製造工業生産能力指数の暦年・年度の下段は原数値(年度)、上段の[ ]内は原数値(暦年)。四半期次・月次は原数値。

4. 製造工業稼働率指数の暦年・年度の下段は原数値(年度)、上段の[ ]内は原数値(暦年)。四半期次・月次は季節調整値。

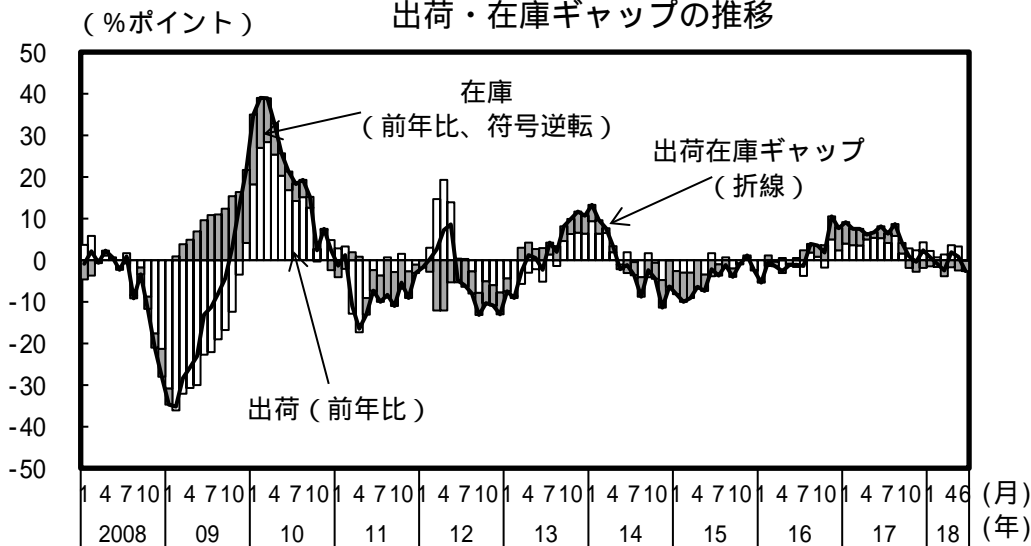
鉱工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移



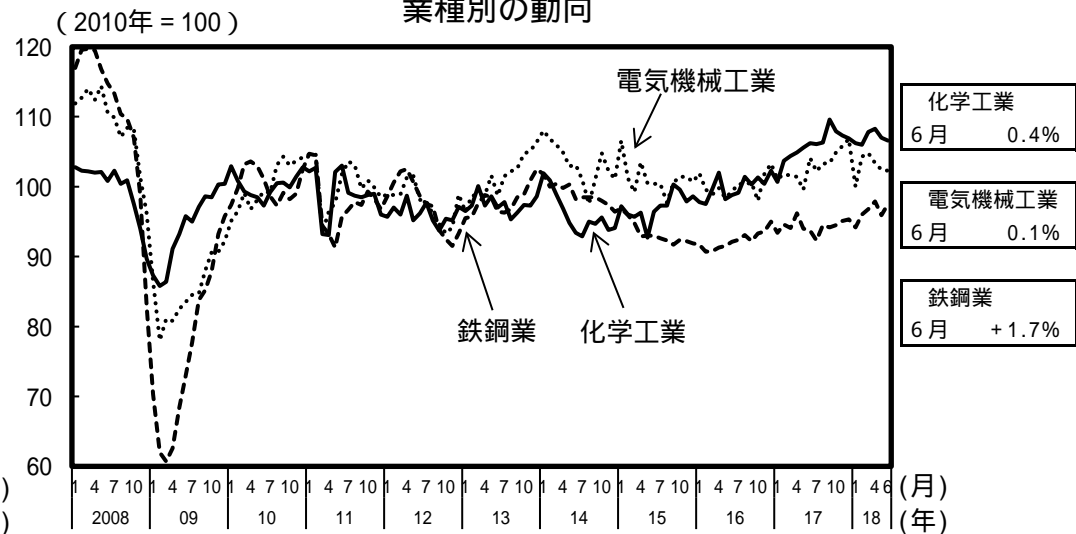
業種別の動向



出荷・在庫ギャップの推移



業種別の動向



(備考) 経済産業省「鉱工業指数」により作成。出荷・在庫ギャップ = 出荷(前年比) - 在庫(前年比)